リピート時間指定成行注文



指定した開始日から終了日の間、毎日同じ時間に成行注文が自動的に発注される注文方法です。

■リピート時間指定成行注文①

①取引画面上部の【注文】メニューをクリックし、【リピート時間指定成行注文】をクリックします。

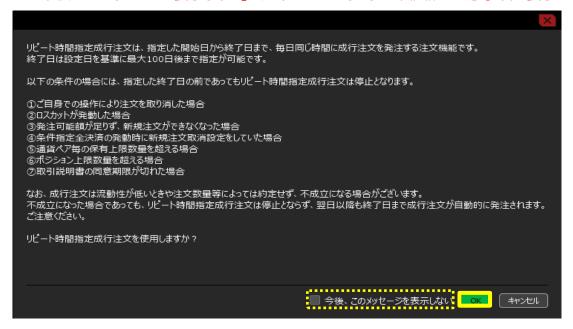


■リピート時間指定成行注文②

② 注意事項が表示されます。

注意事項をお読みいただき、ご理解いただけましたら【OK】ボタンをクリックします。

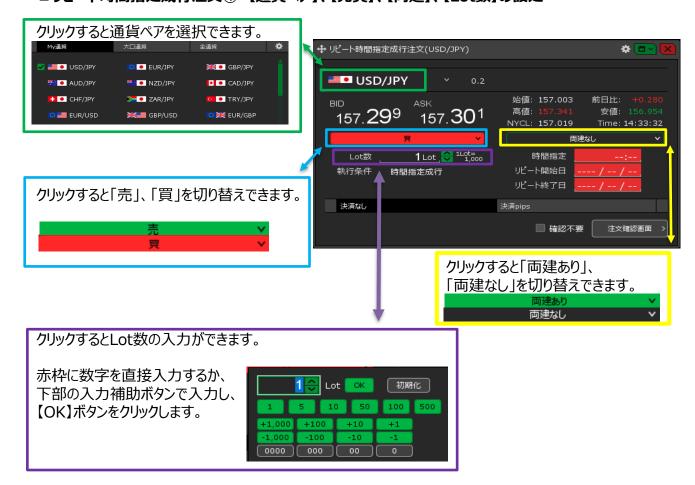
※「今後、このメッセージを表示しない」にチェックを入れていると、次回から注意事項は表示されません。



■リピート時間指定成行注文③



- ③【リピート時間指定成行注文】画面が表示されます。 【通貨ペア】、【売買】、【両建】、【Lot数】、【時間指定】、 【リピート開始日】、【リピート終了日】を設定します。 決済注文を同時に設定することもできます。 ※各項目設定方法は次ページよりご参照ください。
 - ■リピート時間指定成行注文④ 【通貨ペア】、【売買】、【両建】、【Lot数】の設定



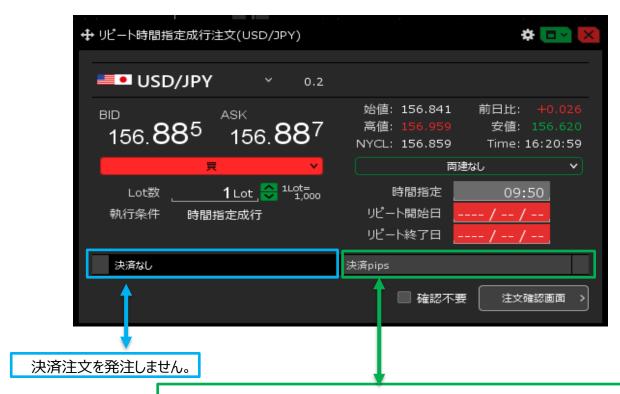
■リピート時間指定成行注文④ 【指定時間】、【リピート開始日】、【リピート終了日】の設定



クリックするとカレンダーが表示されます 任意の日付をクリックし【リピート開始日】、 【リピート終了日】を設定します。 日付は100日後まで選択可能です。



■ リピート時間指定成行注文④ 【決済注文】の設定



pip差を指定して決済注文を発注できます。



- ① 発注したい決済注文にチェックを入れます。
- ② 右側の【執行条件】は「逆指値」、「トレール」、「BID判定逆指」 または「ASK判定売逆指」から選択できます。
- ※「BID判定買逆指」または「ASK判定売り逆指」は、設定をすることで利用可能となります。
- ③ 【pip差】をクリックして赤枠に数字を直接入力するか 下部の入力補助ボタンで入力し、【OK】ボタンをクリックします。



- ※入力の単位はpipsです。
 - 例)USD/JPY:50銭の場合…500pips、3銭の場合…30pips
 - 例) EUR/USD:0.01000の場合…1000pips、0.00300の場合…300pips
- ※【執行条件】を「トレール」にした場合、【pip差】は【トレール】の表示になり、入力の単位が値幅になります。
 - 例)USD/JPYトレール幅10銭 (=100pips) …「0.1」と入力
 - 例) EUR/USDトレール幅10pips…「0.0001」と入力

■ リピート時間指定成行注文⑤



④ 設定完了後、【注文確認画面】ボタンをクリックします。

※確認不要にチェックを入れていると、【注文確認画面】 ボタンが【注文送信】ボタンになり、クリックすると発注します。



⑤【注文確認】画面が表示されます。 内容を確認して【注文送信】ボタンをクリックします。

■ リピート時間指定成行注文⑥



- ⑥ 注文受付のメッセージが表示され、リピート時間指定成行注文が発注されました。
 - ※決済注文を同時に設定した場合は、指定した日付に成行注文が発注されるのと同時に 毎回決済注文も発注されます。
 - ※注文一覧に注文が表示されない等あれば、必ず注文履歴で注文・約定状況をご確認ください。